

こんにちは 家畜保健衛生所です

平成25年11月

茨城県における

豚流行性下痢(PED)の発生について

先般の沖縄県での発生に続き、茨城県においても「豚流行性下痢」(届出伝染病)が発生しました。沖縄株と茨城株はごく近縁なもので、現在アジア諸国および米国で流行している株とも近縁なものです。

<茨城県における発生状況>

- 農場の飼養状況
1665頭(種豚15頭、母豚150頭、子豚1500頭)
- 発生頭数
種豚2頭、母豚21頭、子豚165頭(うち死亡頭数 約131頭)
- 経過
母豚で下痢や嘔吐が確認され、併せて、症状を呈した母豚から産まれた哺乳豚で、生後2日以降に嘔吐や下痢、死亡が確認された。

<農場に「豚流行性下痢」を持ち込まないために>

消毒(車両、畜舎、手指)等の衛生管理の徹底、導入時の隔離観察などでウイルスの侵入を防ぐことが重要です。導入豚および分娩前の母豚にワクチンを接種して予防に努めましょう。

- 飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、病原体の農場への侵入を防止しましょう。
- 豚流行性下痢を疑う症状が認められた場合は直ちに家畜保健衛生所までご連絡お願い致します。

家畜保健衛生所業務第一課

〒639-1123 大和郡山市筒井町 600-3

TEL : 0743-59-1700

FAX : 0743-59-1740

